

1. 単旋律聴音課題



- ①全体の流れ…転調の流れを意識してみましょう。主調に対するII度調であるd moll、属調のII度調であるa mollを経由することで、自然な転調の流れが実現されています。
- ②臨時記号…①のように調性感を理解することで、正しい臨時記号を書くことができます。
- ③リズムの書法1…1小節間の大きなシンコペーションです。
- ④終止…C durの半終止です。4拍目には転調を始めます。臨時記号を必ず記します。
- ⑤リズムの書法2…小節線を跨ぐタイに留意します。

2. 複旋律聴音課題



- ①終止と臨時記号…半終止に当たる箇所ですが、第一転回形となっています。臨時記号（旋律短音階のGis、Fis）に注意しましょう。
- ②転調について…短調は主調の下属調へ転調する作品が多いので臨時記号に注意しましょう。

3. 和音聴音課題

三和音の聴音を試験に採用している大学、学校もあり、音群を正確に把握するために有用な課題です。一つの和音に関して、基本形、第1転回形、第2転回形の響きの確認も同時に行うといいでしょう。

